

協 会 記 事

平成22年4月27日(火)、旭川グランドホテルにおいて、第46回通常総会を開催し、平成21年度事業報告・決算報告および監査報告、平成22年度事業計画・予算等について審議し、いずれも可決承認されました。それらの概要を報告します。

平成21年度事業報告および決算報告

1 平成21年度事業報告

1 会員の動向

年度当初205名であった会員数は、年度末189名となり、16名の会員減となりました。

2 諸会議の開催

平成21年4月21日、第1回理事会および第45回通常総会、平成22年2月3日、第2回理事会および臨時総会を開催しました。

3 出版事業

機関誌「ウッディエイジ（木材の研究と普及）」を668号から679号まで月刊で発行しました。

4 講演会、講習会等の開催

平成21年4月21日の総会時において、（秋田県立大学木材高度加工研究所教授飯島泰男氏による特別講演「年エリア事業について 特に米代川流域の事例」）を開催しました。また、(社)日本木材加工協会北海道支部と共催で「木材接着講習会」、道立林産試験場と共催で「木材乾燥講習会」を実施しました。そのほか、「2009木製サッシフォーラム」（主催：道立林産試験場、北海道木製窓協会）への後援を行いました。

5 受託事業

- (1) 道立林産試験場より「きのこ栽培試験管理業務」を受託しました。
- (2) 道立林産試験場より「木と暮らしの情報館」に係わる「展示品維持管理業務」を受託しました。
- (3) 財団法人日本住宅・木材技術センターより「技術相談業務」を受託しました。

6 普及事業

(1) 木製品普及事業

一般市民、学校等に対し、簡易な木工材料や木製品を提供しました。

(2) 「木のグランドフェア」事業

平成21年7月25日から10月2日までの間、道立林産試験場と共催で「木のグランドフェア」を開催しました。期間中の入場者等は約5,460名でした。主な内容は次のとおりです。

①木になるフェスティバル～オープニングイベント～

オープン初日の7月25日(土)に、「木の科学実験」、「木工工作体験」、「上川支庁コーナー」、「当協会コーナー」、など14種類の催しを行いました。

②第17回北海道こども木工作品コンクール

応募参加作品23校189点で、9月14日から10月2日まで、「木と暮らしの情報館」に展示しました。

7 会員企業支援事業

「会員企業支援事業実施規定」（平成16年4月23日制定）に基づき、同事業を実施し、応募企業5社7件に対し助成を行いました。

(3) 上川地域水平連携協議会への支援

事務局として参画しました。

当協議会は、安定的・効率的で地域性に根ざした素材生産・流通と地元の住宅建設・家具製造業等への地場産材の供給体制の構築について、企業グループの連携と基礎情報の整理を目的としています。

II 平成21年度収支決算（単位：円）

収入の部		支出の部	
会費収入	3,281,500	事業費	12,886,747
公益事業収入	680,635	管理費	5,177,340
受託事業収入	14,843,950	次期繰越金	4,901,946
雑収入	290,054		
前期繰越金	3,869,894		
計	22,966,033	計	22,966,033

平成22年度事業計画および予算

I 平成22年度事業計画

1 諸会議の開催

平成22年4月27日、平成22年度第1回理事会および第46回通常総会を開催します。

2 出版事業

機関誌「ウッドイエイジ（木材の研究と普及）」を月刊で発行します。

3 講演会、講習会の開催

第46回通常総会時に記念講演（国際ニウブ研究所主宰・北海道大学名誉教授寺沢実氏による「森林セラピーと地域興し」）を開催します。また、「木材乾燥講習会」を実施します。

4 受託事業

(1) 北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場より「きのこ栽培試験管理業務」を受託します。

(2) 北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場より「木と暮らしの情報館」に関わる「展示品維持管理業務」を受託します。

(3) 財団法人日本住宅・木材技術センターより「技術相談業務」を受託します。

5 普及事業

(1) 木材関連産業活性化事業

安定的・効率的で地域性に根ざした素材生産・流通と地元の住宅建設・家具製造等への供給体制など地場産材の有効利用を図ることを目的として、シンポジウム（当年度は開催準備会を設置）、木材産業の実態調査、市民むけセミナーを実施します。

(2) 「木のグランドフェア」などを北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場と共同で開催し、木材利用の普及・啓発に努めます。

6 各種講演会、研究会、大会等への後援および協賛

北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場または各種団体が実施する事業で、当協会の趣旨に合致する事業に後援または協賛します。

7 会員企業支援事業

「会員企業支援事業実施規定」（平成16年4月23日制定）に基づき、同事業を実施し、助成を行います。

II 平成22年度収支予算（単位：円）

収入の部		支出の部	
会費収入	3,185,000	事業費	14,801,600
公益事業収入	640,000	管理費	5,665,400
受託事業収入	14,926,750	予備費	0
雑収入	115,250	次期繰越金	4,901,946
前期繰越金	4,901,946		
計	23,768,946	計	23,768,946